



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 富田 圭潤

問合せ先責任者 (役職名) 執行役

(氏名) 高田 知行

TEL 03-5825-5075

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	24,641	17.4	885	97.0	902	97.7	745	102.1
25年3月期第3四半期	20,981	△18.4	449	△50.0	456	△49.5	368	△85.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 755百万円 (104.8%) 25年3月期第3四半期 368百万円 (△85.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	3.16	3.15
25年3月期第3四半期	1.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	7,934	6,404	80.7	27.12
25年3月期	7,707	5,643	73.2	23.92

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 6,399百万円 25年3月期 5,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,400	10.4	1,000	4.5	1,010	4.7	840	△4.7	3.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	235,997,091 株	25年3月期	235,987,091 株
26年3月期3Q	61,554 株	25年3月期	61,554 株
26年3月期3Q	235,926,882 株	25年3月期3Q	235,925,537 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済対策や金融施策への期待感、円安・株高の進行を背景に、企業収益の改善、また雇用情勢にも回復の兆しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調を見せております。一方で、米国における金融緩和縮小や新興国経済の減速のほか、消費税増税による消費マインド低迷が懸念され、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する自動車業界は、新車市場における国内の新車登録台数は、消費税率引上げ前の駆け込み需要もあり、前年同期と同水準で推移いたしました。中古車市場においては、中古車登録台数は前年を下回るものの、徐々に良質な中古車の供給が増え、オートオークションにおける取引件数並びに取引相場は、前年同期に比べ回復基調となりました。

このような環境の中で、当社グループは、平成25年8月に新CI（コーポレート・アイデンティティ）を制定し、新コンセプトによる店舗の出店や、ホームページの刷新など、新たなブランドコンセプトを基軸とした事業展開を推進しております。また、事業運営面においては、効率的且つ利益率重視の事業方針を継続すると共に、特に、中古車買取事業において、店舗間のリレーション強化や社員教育の徹底をすすめたことで、取引台数は増加し、売上高は前年同期を大幅に上回りました。

以上の結果、売上高は24,641百万円（前年同期比17.4%増）、売上総利益は5,063百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は885百万円（前年同期比97.0%増）、経常利益は902百万円（前年同期比97.7%増）、四半期純利益は745百万円（前年同期比102.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,934百万円となり、前連結会計年度末と比べ、226百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加1,196百万円、受取手形及び売掛金の減少580百万円、商品の減少453百万円などによるものであります。

負債合計は1,529百万円となり、前連結会計年度末と比べ、534百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少290百万円、閉鎖店舗引当金の減少104百万円、未払金の減少72百万円などによるものであります。

純資産は6,404百万円となり、前連結会計年度末に比べ、760百万円増加いたしました。その主な要因は、四半期純利益を745百万円計上したことなどによります。この結果、自己資本比率は80.7%（前連結会計年度末は73.2%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ1,196百万円増加し、残高は3,107百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益は876百万円であり、売上債権の減少580百万円、たな卸資産の減少453百万円などのプラス要因と、仕入債務の減少290百万円、法人税等の支払143百万円、閉鎖店舗引当金の減少104百万円などのマイナス要因により、結果として1,297百万円のプラスとなりました（前年同期は92百万円のマイナス）。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出67百万円、無形固定資産の取得による支出23百万円、敷金及び保証金の支払による支出19百万円などのマイナス要因により、結果として106百万円のマイナスとなりました。（前年同期は49百万円のマイナス）。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

新株予約権発行による収入4百万円などのプラス要因により、結果として5百万円のプラスとなりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月8日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました予想数値を据え置いております。今後、自動車業界の動向を含め、合理的な業績予測が可能になった段階で、修正する必要がある場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,915,167	4,112,065
受取手形及び売掛金	1,135,760	555,294
商品	2,302,629	1,849,474
貯蔵品	2,532	1,811
繰延税金資産	230,066	230,066
その他	149,163	161,894
貸倒引当金	△541	△541
流動資産合計	6,734,777	6,910,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	901,129	942,616
減価償却累計額	△621,032	△643,955
建物及び構築物（純額）	280,096	298,661
その他	138,493	141,863
減価償却累計額	△96,952	△109,043
その他（純額）	41,541	32,820
有形固定資産合計	321,637	331,481
無形固定資産		
その他	32,503	47,820
無形固定資産合計	32,503	47,820
投資その他の資産		
投資有価証券	62,624	75,543
破産更生債権等	6,823,086	6,823,086
差入敷金保証金	544,874	558,607
その他	7,994	7,506
貸倒引当金	△6,819,936	△6,819,936
投資その他の資産合計	618,643	644,807
固定資産合計	972,784	1,024,110
資産合計	7,707,561	7,934,175

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,869	275,020
未払金	338,863	265,992
未払法人税等	81,770	67,381
閉鎖店舗引当金	293,426	188,646
製品保証引当金	35,786	32,451
その他	580,177	507,808
流動負債合計	1,895,893	1,337,300
固定負債		
預り保証金	4,550	4,550
繰延税金負債	18,150	26,552
資産除去債務	144,753	160,861
その他	259	259
固定負債合計	167,713	192,222
負債合計	2,063,607	1,529,523
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,447,805	14,448,052
資本剰余金	7,555,702	7,555,950
利益剰余金	△16,353,425	△15,607,723
自己株式	△3,753	△3,753
株主資本合計	5,646,328	6,392,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,212	7,176
その他の包括利益累計額合計	△2,212	7,176
新株予約権	—	4,903
少数株主持分	△162	46
純資産合計	5,643,954	6,404,651
負債純資産合計	7,707,561	7,934,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	20,981,196	24,641,920
売上原価	16,270,773	19,578,370
売上総利益	4,710,423	5,063,550
販売費及び一般管理費	4,260,744	4,177,711
営業利益	449,678	885,838
営業外収益		
受取利息	352	6,289
受取配当金	341	2,568
受取手数料	2,896	2,657
受取保証料	1,289	2,342
協賛金収入	671	1,402
雑収入	4,320	7,086
営業外収益合計	9,871	22,346
営業外費用		
支払利息	22	181
支払保証料	1,305	3,490
修理費	1,329	1,345
雑損失	310	665
営業外費用合計	2,967	5,682
経常利益	456,583	902,501
特別利益		
固定資産売却益	3,999	—
特別利益合計	3,999	—
特別損失		
投資有価証券評価損	2,220	444
固定資産除却損	351	—
訴訟和解金	26,000	—
減損損失	12,874	26,046
特別損失合計	41,446	26,490
税金等調整前四半期純利益	419,137	876,011
法人税、住民税及び事業税	54,546	125,673
法人税等調整額	△4,255	4,427
法人税等合計	50,291	130,101
少数株主損益調整前四半期純利益	368,846	745,910
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△76	209
四半期純利益	368,922	745,701

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	368,846	745,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	9,388
その他の包括利益合計	—	9,388
四半期包括利益	368,846	755,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	368,922	755,090
少数株主に係る四半期包括利益	△76	209

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	419,137	876,011
減価償却費	69,132	56,998
減損損失	12,874	26,046
のれん償却額	482	—
閉鎖店舗引当金の増減額(△は減少)	△194,639	△104,780
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△3,945	△3,334
受取利息及び受取配当金	△693	△8,856
支払利息	22	181
投資有価証券評価損益(△は益)	2,220	444
有形固定資産売却損益(△は益)	△3,999	—
有形固定資産除却損	351	—
売上債権の増減額(△は増加)	△39,677	580,465
たな卸資産の増減額(△は増加)	241,450	453,875
仕入債務の増減額(△は減少)	△221,212	△290,848
未払金の増減額(△は減少)	△165,501	△73,223
未払費用の増減額(△は減少)	△3,164	△57,306
前受金の増減額(△は減少)	△27,597	△41,906
未払消費税等の増減額(△は減少)	△46,745	45,380
その他	9,132	△22,510
小計	47,626	1,436,636
利息及び配当金の受取額	693	2,829
利息の支払額	△22	△181
法人税等の還付額	—	1,787
法人税等の支払額	△140,313	△143,345
営業活動によるキャッシュ・フロー	△92,015	1,297,726
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△51,622	△67,862
有形固定資産の売却による収入	4,000	—
無形固定資産の取得による支出	△4,229	△23,135
敷金及び保証金の差入による支出	△8,172	△19,185
敷金及び保証金の回収による収入	11,737	3,956
連結子会社株式の追加取得に伴う支出	△1,410	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,696	△106,227
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	490
新株予約権の発行による収入	—	4,908
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	5,398
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△141,712	1,196,897
現金及び現金同等物の期首残高	3,528,608	1,910,165
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,386,896	3,107,062

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。